

平成21年7月1日

=地域と保護者の皆様へ=

横浜市立富士見中学校
校長 下川 秀樹

平成21年度 7月号 富士見中 学校だより
『小さな富士見に 大きな誇り』



先月5月26日（金）の午前中、本校では、生徒総会が行われました。各委員会で提案した内容に対して各クラスで充分討議し、当日の審議に入りました。また、生徒会本部では、今年度の本部案として次のことを提案しました。

生徒会スローガン「小さな富士見に大きな誇り」の具現化について（案）

一人ひとりが富士見中生としての自覚を持ち、まずは服装から正すことで、学校全体の雰囲気をよくしていこう。

提案理由

最近、富士見中生としての自覚が持てていない。特に、服装の乱れが目立っています。このまま服装の乱れが続いていけば学校全体がどんどん悪い方向に向かっていき、また、雰囲気も悪い学校になってしまいます。

それでは、自分たちの学校に誇りを持つことは出来ませんし、地域の方々からも富士見中を悪く思う方が出てくるのではないのでしょうか。富士見中学校をそんな風にしていくわけにはいきません。そこで、本部では一人ひとりに富士見中生であるという自覚を持ってもらうために、・・・中略・・・と考えました。

以上が生徒会本部としての提案とその理由でした。本校では、ここ数年極々一部の生徒の中に“腰パン”なるズボンを下げた生徒の姿が見られます。

今回の提案は、自分たちの生活をよくする為に、約束事はみんなで守っていこうよ、自分たちの学校だよ、誇りを持って生活しようよ、という自校を愛する気持ちの表れでありますので大切にしていきたいと思えます。

今回の生徒総会を見ていて、感じたものの中に、かつての会津の藩校の話を思い出します。

かつて、会津の藩校では、「什の掟」なるものが存在し、十歳になるとこの藩校日新館に入学し、入学前の六歳から九歳までの子ども達は、区域ごとに組をつくり、お互いに研鑽していました。それを「遊びの什」といい、その規則が「什の掟」と言われるものだったと言われています。

そこには、こう書いてありました。

- 一つ、年長者の言うことに背いてはなりません。
- 二つ、年長者にはお辞儀をしなければなりません。
- 三つ、虚言を言うことはなりません。
- 四つ、卑怯な振る舞いをしてはなりません。
- 五つ、弱い者をいじめてはなりません。
- 六つ、戸外で物を食べてはなりません。
- 七つ、戸外で婦人と言葉を交えてはなりません。

そして、これら七ヶ条の後は、こんな文句で結ばれていました。「ならぬことはならぬものです」と。

「什」では、十人一組で身分や家格の上下はなく、九歳の早く生まれた者が什長となっていました。什の遊びとしては、当番の家に集まり、什長が「什の掟」を一条ごとに読み、続いて全員で一条ごとにお辞儀をし、復唱しました。そして、最後に「ならぬことはならぬものです」と全員で締めくくったんだそうです。それが済むと、什長は昨日この掟に背いた者の有無を尋ね、違反者があれば問いただして罰を与えたといえます。その後は、戸外で日暮れまで遊び、解散の宣言をしたんだそうです。

今の時代で言えば「不易と流行」という言葉がありますが、今と当時を比較すると、社会の様子や価値観、物の考え方等すっかり変わって違っていています。しかし、人間の心の中に残るべきもの、大切に残すべきもの、すなわち、不易という部分では大切な事を教えていると思います。七つ目を除いては、時代は変わっても変わらないもの、変えてはいけないもの、そういう点では、大切な事ではないでしょうか。

私達大人もすべてを論理で説明しようとすることなく、「躰」として「いけないことはいけない」という問答無用の部分、ある意味で価値観の押しつけが必要なのかもしれません。

7月1日(水)の3~4校時 留学生のお話を聞く会

ねらい・・・多くの国の人々の話を聞くことで、世界の中の様々な国への理解を深め、本校の推進する多文化共生への導入、さらなる深化を図る。

「留学生のお話を聞く会」の日です。今年も横浜国立大学の学生として留学してきている(現地では現役の先生達)方々にそれぞれの国の生活や歴史文化について、お話を伺います。先生方が、各クラスに別れて国の生活や文化、生活の様子等について語ってくれる予定です。

今年は、韓国、タイ、インドネシア、フィリピン、から9人の小中高校の先生がお話をして下さいます。

7月9日(木)・・・この日は「横浜開港博Y150」に全日出かけます。午前中は、Y150始まりの森周辺を中心に、午後はロイヤルウイングに乗船し帰校する予定です。

7月15日(水)・・・この日は、1年生を対象に交通安全教室を実施する予定です。伊勢佐木警察署、交通安全協会の方々の指導のもと行います。この夏休み期間中に交通事故等ないようにご家庭でもご指導下さい。

P T A 花壇の整備計画 について

富士見中学校の玄関前花壇には、毎年、季節毎に色とりどりの花が咲き乱れています。いつもP T Aの役員・委員さん達に支えられてきれいな花を咲かせているんですが、今年度より生徒、教師、保護者3者で「花いっぱい運動」の一環として取り組もうとしています。現在計画段階ですが、P T A実行委員会で審議、計画を具体化したら、ご家庭でもお父さん・お母さん方参加のもとに、土や花の植え替えをしようと計画中です。具体化しましたら案内が届くかと思っておりますので、そのときには、ご協力方よろしくお願ひします。